

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル TACとの連携による担い手対応

JA名 福岡八女（福岡県）

1 動機 (経緯)	当JAでは担い手の様々な要望に対応するため、従来では対応できなかった経営や、農業事業の内容に踏み込んで取り組む体制を確立することを目的に農業振興課内にTAC体制（担い手に向くJA）が組み込まれた。同時に金融課内に農業法人などに向く担当職員を配置している。
2 概要	将来的に地域農業を担っていく農業経営者に日々出向き、担い手の意見、要望を収集することで、JA事業に反映させJA事業基盤の充実に貢献して行く為農業振興課にTAC管理者1名とTAC担当者2名を設置、さらに金融課に担当者を1名配置し連携を取りながら対応している。
3 成果 (効果)	各地区の法人並びに、担い手農業者の要望、意見の中で多数を占めた案件が資金調達に関する事で、現在のJAでは借入手続き等が、非常に不便であることから対応策を考えてほしいと要望が上がった。特に法人関係からの要望が強く、JA内では、常務、部長を含め対応策を協議し、担当者で何度もミーティングを重ねている。ただ、貸付に関してはJA内部だけではどうにもできない部分もあるため、信連、協会にも問題定義をして解決策を模索している最中である。
4 今後の 予定（課題）	現在、週1回必ず農業振興課TAC担当者及び、金融課担当者と同行訪問を実施しているが、さらに制度資金担当者を含めたところでのミーティングを月1回予定しており、農業経営資金についても協議していく予定。